

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

№. 282 2022年9月25日



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 正木茂博

連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル 5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1840 FAX/078-393-1802

医賠償研究会を開催

的確な初期対応と専門家への相談を

姫路・西播支部は7月16日（土）、姫路市内で医賠償研究会「医療問題の対応と賠償保険について」を、白水法律事務所弁護士の鵜飼万貴子先生を講師に開催し、33人（来場7人、Zoom26人）が参加した。講演の内容と感想文（姫路市・小松歯科クリニック 小松盛樹先生）を紹介する。

鵜飼先生は、医療問題を解決する上での法律の仕組みや、具体的にどのような行動をとればよいのかについて、分かりやすく講演した。

まず、医療問題の根本にある法的構造について解説。「一般的には、ミスがあればそれを賠償するというのは当然だが、医師と患者との契約はそうではなく、『最善の注意を払っていても悪い結果が起こりうる』ということが前提の『準委任契約』である、という点を押さえてほしい」と強調。「その条件の下で、損害賠償や過失などが問われる」とした。

そのため、医療事故で裁判となった場合も「事故発生が予見できたのか、また回避できたのか」という点が問われる。これらの点で過失があった上でなお、医療者の行為によってその結果が生じたという因果関係、障害や死亡といった実際の損害の発生、これらが揃っ



法律の基礎知識から、分かりやすく講演する鵜飼先生

て初めて『損害賠償』が発生する」と解説した。

ただし「医療関係訴訟では示談も重要」と（次ページへつづく）

（前ページのつづき）

し「過誤については決着を着けず、早期に示談・和解で解決する割合が最も多い。そうすると患者の納得感もある程度得られる」と裁判まで持ち込むかどうかは医療側の見極めが重要だとした。

また、実際にクレームがあった際の対処法等、具体的な対策についても説明。「患者さんが激高され『マスコミにいう』などと仰る場合もあるが、法律の問題に乗せていくのが正

しい対処法。本当に医師に責任があるのかは十分検討した上で、弁護士にも相談を」と呼びかけた。賠償保険については、補償される範囲や加入している保険内容を把握することの必要性を説明した。

質疑応答では、活発に質問が出され、参加者から「大変分かりやすく、ためになる講演だった」と感想が寄せられた。

医賠償研究会 感想文

損害賠償の要件と、保険の確認が大切

この研究会は協会であればこそめぐり会えた研究会ではなかったかと思っております。

誰しも一度や二度は治療において患者さんとの行き違いや不快な感情に遭遇された経験は、おありだと思います。

医事処理・医事紛争は、我々が一番身につまされる思いになります。

大阪では、精神科医の放火殺人事件などもありましたが、近年、クレーマー患者も増え凶悪化しています。しかし、いざ医事紛争やトラブルが起こったとなると、案外、他言したくなく隠そうとするものです。

このたび、鵜飼先生は、とてもわかりやすく事例を交えながら解説頂きました。実際は医療訴訟、法廷へのケースは極めてまれであるということ、また訴訟のあり方等、すばらしい講演であつという間の1時間半でした。

損害賠償請求の要件としては、過失、因果関係、損害の3つが揃う必要があること、そして初期対応としまして、まずご自分が入っている保険を把握することが大切だと感じました。

争うべき事案は争い、そうでない案件は早期解決し、検討時にはガイドライン、文献等とカルテとの照合、そして法的紛争になりそうな場合はご自分だけで抱え込まず専門家・

機関の手も借りる。ということ、講演を聞いてのまとめとさせていただきます。

最後に質問が色々出ました。福崎町の先生は、医師が亡くなり、遺族が賠償責任を負う際について「同時に2つの医賠償に加入しているのか」と聞かれ、鵜飼先生は「1カ所からしか補償されませんので、ご自身の入っておられる保険をよく確認し、重ならないようにしていただきたい」と言われていました。早速、私も加入しています保険を確認しようと思っております。また明石市の先生は、今や頻繁に身近にあります自院のロコミサイトへの書き込みで、有りもしないことを書き込まれ、名誉毀損に値する内容に憤りを感じると言われました。どう対処するかは、なかなか難しい問題だと痛感しました。

最後に鵜飼先生、貴重なご講演ありがとうございました。またぜひ機会がありましたら再度参加したいものです。そして先生方は医師賠償責任保険に加入されておられますか。今一度ご自身の加入をご確認され、未加入の先生は、当協会の医師賠償責任保険、賠償保険等をぜひご利用いただきますようお願い申し上げます。

（姫路市・小松歯科クリニック小松盛樹）

健康情報テレホンサービス



通話料無料 (0120) 979-451

- ★24時間いつでも3分間程度の開業医の手作りの健康・医療情報を放送しています。
- ★インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索できます。URLは、<http://www.hhk.jp/>
左下のバナー「健康情報テレホンサービス」をクリック。

【10月のテーマ】

- 月曜日 子どもの言葉の遅れ
- 火曜日 膀胱炎
- 水曜日 過換気症候群
- 木曜日 すい臓がんの話
- 金土日 適応障害
- ※ 10日（月・祝）は金土日のテーマを放送します。

【11月のテーマ】

- 月曜日 増加する卵巣癌
- 火曜日 顎がだるく感じたとき
- 水曜日 脂肪肝の話
- 木曜日 酒さ(赤ら顔)
- 金土日 アカシジア(静座不能症)
- ※ 3日（木・祝）は水曜日のテーマを、23日（水・祝）は火曜日のテーマを放送します。

ラジオ関西番組「寺谷一紀のケンコー法師」

保険医協会枠「医療知ろう！」コーナーへの出演のお願い

協会では、2010年以來、毎年10月からの6カ月間、ラジオ関西の番組内にコーナー「医療知ろう！」を設け、会員・役員が出演し、市民に医療についての情報や社会保障を巡る問題点などを訴えてきました。つきましては、医療、その他の問題についてコーナーで取り上げるテーマと出演者を募集します。過去の放送も協会ホームページからご覧いただけます。

- ・収録日時 （収録）月2回、木曜日19時～または20時～に収録となります。

詳しい日時は別途ご連絡します。電話収録も可能です。

- ・放送日時 毎週土曜日

番組=20:00~21:00 / コーナー=20:05頃~

- ・収録場所 ラジオ関西内 スタジオ（〒650-8580 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル7F）

お申込み、お問い合わせは下記までお願いします。

兵庫県保険医協会 担当 小西

TEL 078-393-1807

FAX 078-393-1820

E-mail konishi-s@doc-net.or.jp

最近のご出演

- ・2022年3月24日
「食生活の改善で生活習慣病のリスクを減らそう！」
北村 アキ 先生（姫路市）
- ・2022年3月10日
「漢方と不眠症について」
西川 実徳 先生（姫路市）

【会員限定】 参加できなかった研究会をDVDで

診療内容向上研究会ほか講演録 DVD

協会研究部主催の診療内容向上研究会（診内研）、特別研究会、臨床医学講座や、薬科部主催の薬科部研究会などの講演DVD（下記）を作成しています。頒布価格はいずれも1枚1,000円（送料込）です。会員の先生方個人の視聴用のみにご利用ください。

ご注文は、☎：078-393-1840 研究部まで

※以前のDVDにつきましてもお問い合わせください。

年	日程	種別	テーマ	講師
2021年	7月17日	薬科部研究会	糖尿病の薬物療法最前線	医療法人社団慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問、 糖尿病センター長 東邦大学名誉教授 芳野原 先生
	8月7日	第576回診内研	まるわかり！自己炎症性疾患	兵庫医科大学皮膚科 主任教授 金澤 伸雄 先生
	10月9日	第578回診内研	女性の不定愁訴を見分ける3つの問診 ～月経前症候群、更年期障害、 産後うつ病を見逃さない～	淀川キリスト教病院 産婦人科 医長 柴田 綾子 先生
	10月23日	薬科部研究会	気血水（津液）について	東大阪市・小阪医院 院長 曹 桂植 先生
	11月27日	第579回診内研	小児救急外来 ただいま診断中！	兵庫県立こども病院 救急科 竹井 寛和 先生
	12月4日	薬科部研究会	アトピー性皮膚炎の治療 ～外用剤から生物学的製剤～	中央区・はやし皮ふ科クリニック 林 宏明 先生
	12月11日	第580回診内研	わかってほしい！子ども・思春期の頭痛	筑波学園病院小児科／東京クリニック小児・思春期頭痛外来 藤田光江 先生
2022年	1月29日	薬科部研究会	泌尿器科医の処方箋～排尿障害の巻～	明和病院 泌尿器科 部長 善本 哲郎 先生
	3月12日	第583回診内研	「皮膚から拓げる膠原病科医の思考」 ～皮疹、その先にあるもの～	昭和大学病院附属東病院リウマチ・膠原病内科 高橋 良 先生
	4月16日	薬科部研究会	超高齢化社会における脂質異常症治療の最新知見	神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 循環器内科学分野特命教授 石田 達郎 先生
	5月14日	第585回診内研	貴方はどれだけ知ってる？ 尿試験紙法の意外な活用方法	洛和会丸太町病院 救急総合診療科部長 上田 剛士 先生
	5月21日	薬科部研究会	イチから学ぶ腎臓食 糖尿食からいつ切り替える？	松田内科（兵庫区）管理栄養士 高島 里美 氏
	6月19日	第54回総会 記念講演	感染症社会からみえた社会防衛の思想	立命館大学大学院 先端総合学術研究科 教授 美馬 達哉 先生